

復興アクション「森のチカラで、日本を元気に。」 被災地「森づくり・木づかい」支援運動の実施について

東日本大震災の被災者の方々は、不自由な生活を強いられているうえ、仕事の面などでも様々な困難を抱えていらっしゃいます。

このようななか、地元事業者等と連携を図りつつ、被災者の皆様が少しでも潤いや温もりのある生活を送ることができるように、被災地の地域材等を活用した様々な木材製品等を提供するとともに、防災にも役立つ森林づくりを進めていくためのNPO法人等の活動を支援していきたいと思っております。

この支援は、「2011国際森林年」国内委員会有志の呼びかけにより、国土緑化推進機構の「緑の募金」使途限定募金（東日本大震災復興事業）、more trees 被災地支援プロジェクト寄付金「LIFE311」、オイスカ「海岸林再生プロジェクト10カ年計画募金」の枠組を活用して、各団体・企業、一般の方々に募金のご協力をいただきながら行うものです。

厳しい経済事情の中、出費多端のことは存じますが、本活動支援が円滑に推進できますよう、何卒ご理解とご賛同をいただき募金にご協力くださるようお願い申し上げます。

平成24年1月11日

国際森林年国内委員会有志（五十音順）

赤池 学（エバーサルティン総合研究所所長）
秋山 耿太郎（日本新聞協会会長）
天野 礼子（作家）
飯塚 昌男（日本林業協会会長）
出井 伸之（美しい森林づくり全国推進会議代表）
井上 篤博（セイホク株式会社代表取締役社長）
大久保 尚武（経団連自然保護協議会会長）
草野 満代（フリーアナウンサー）
坂本 龍一（音楽家、more trees 代表）

佐々木 毅（国土緑化推進機構理事長）
C.W. ニコル（C.W.ニコル・アファンの森財団理事長）
沼田 早苗（写真家）
速水 亨（速水林業代表取締役社長）
広瀬 道貞（日本民間放送連盟会長）
宝月 岱造（日本森林学会会長）
三村 明夫（日本プロジェクト産業協議会会長）
宮林 茂幸（東京農業大学教授）
養老 孟司（日本に健全な森をつくり直す委員会委員長）

募金にご協力頂ける場合は、以下の各団体の支援活動の例をご参考に、ご希望先への募金をお願い致します。

【募金で行われる被災地支援活動の例】

（1）「緑の募金」使途限定募金（東日本大震災復興事業）

http://www.green.or.jp/bokin/download/hukkoushien_230420.pdf

振込先：郵便口座 東京 00150-0-173400

銀行口座 みずほ銀行 町村会館出張所普通 1834713

名義 社団法人国土緑化推進機構 緑の募金

（通信欄に「使途限定募金（東日本大震災復興事業）」とご記入下さい）

・ 海岸防災林等の森林整備



・ 間伐材加工品(被災地産材)の寄贈



この他、間伐材加工品には、以下のような例も考えられます。

(2) 被災地支援プロジェクト寄付金「L I F E 3 1 1」

<http://life311.more-trees.org/>

振込先：銀行口座 三菱東京 UFJ 銀行 表参道支店 普通預金 0310576

名義 一般社団法人 more trees 被災地支援プロジェクト

- ・住田町に被災者用木造仮設住宅を建設



- ・ペレットストーブを入居者に提供



(3) オイスカ「海岸林再生プロジェクト10ヵ年計画募金」

<http://www.oisca.org/kaiganrin/>

振込先：郵便口座 00100-6-482316

名義 海岸林再生募金

銀行口座 三菱東京 UFJ 銀行 永福町支店 普通預金 0054080

名義 公益財団法人オイスカ

- ・海岸林の再生支援（被災地住民の生計支援を兼ねた育苗などを実施）



「森のチカラで、日本を元気に。」 被災地「森づくり・木づかい」支援運動

発起人

国際森林年
国内委員有志

呼びかけ

各企業
CSR担当部署
一般市民 等

募金

復興アクション
「森のチカラで、日本を元気に。」

・「緑の募金」使途限定募金
(東日本大震災復興事業)

・more trees被災地支援プロジェクト寄付金「LIFE311」

・オイスカ「海岸林再生プロジェクト10カ年計画募金」

〔※支援先、使途については
定期的に公表〕

地元事業者
森林組合
木材加工業者 等

連携

被災自治体
被災地住民 等

連携

NPO団体 等

被災地域の木材を活用
した支援(木づかい支援)
木製品(間伐材加工品)の寄贈



木造仮設住宅
ペレットストーブ支援
(岩手県住田町)



海岸林再生支援

